

第35回広島文化賞受賞記念 文化講演会

第1弾

エリザベト音楽大学 特別協賛 広島ウインドオーケストラ公演会

2015. 8/29 土 14:00開演 (13:00開場)

会 場：エリザベト音楽大学セシリアホール(広島市中区幟町4-15)

出 演：広島ウインドオーケストラ(第35回広島文化賞受賞団体)

指 揮：下野 竜也

定 員：一般・学校単位780名(入場無料、事前申込制)



第2弾

佐々木 卓也氏 講演会

2015. 11 / 1 日 13:30開演 (13:00開場)

会 場：広島県縮景園 清風館(広島市中区上幟町2-11)

講 師：佐々木 卓也(第35回広島文化賞受賞者)

演 題：古を巡る「ひろしま歴史街道トリップ」への誘い
～歩けば歴史が見えてくる～

定 員：一般50名(入場無料、事前申込制)



広島文化賞
とは

広島県内各地で活動を行い、地域文化の向上、普及に貢献した個人・団体に対して公益財団法人ひろしま文化振興財団により贈られる賞で、第1回(昭和55年)から第35回(平成26年)までの間に個人114人、団体85団体が受賞しています。

主催：公益財団法人ひろしま文化振興財団

後援：広島市、広島市教育委員会

広島ウインドオーケストラ

第1弾 第35回広島文化賞受賞(音楽)

広島ウインドオーケストラは1993年、国際平和都市広島を中心に活躍しているプロの演奏家によって結成された。吹奏楽の素晴らしさを人々に伝えたいという活動理念を掲げ、年2回の定期演奏会を中心に中国地方各地における音楽鑑賞教室ならびに楽器演奏講習会、アンサンブルによる慰問等、地域に根差した活動を行っている。

1998年に木村吉宏を音楽顧問に迎え、邦人作品・管弦楽曲の新アレンジ作品集CD「戦場にかける橋」「パレエ音楽”道”」や、吹奏楽オリジナル作品CD「バンド・クラシック・ライブラリー(BCL)」シリーズ12枚をリリースし、いずれもロングセラーを続けている。

これまでに、渡辺一正、保科洋、A.キューネル、故・兼田敏、小林泰一郎、吉田行地、時任康文、ダグラス・ポストック、広上淳一ら、幅広い分野で活躍する指揮者との共演を重ねてきた。

2011年1月、下野竜也が音楽監督に就任。その就任記念演奏会(第35回定期演奏会)のライブCD(プレーンBOCD-7327)は、『レコード芸術』誌の2011年度第49回レコード・アカデミー賞(特別部門吹奏楽)を受賞するなど高い評価を獲得。

2013年4月、結成20周年を記念して初の東京公演を開催、好評を博す。また音楽文化の発展に多大な貢献をしていることが評価され、2013年日本管打・吹奏学会第23回アカデミー賞(演奏部門)、2014年第35回広島文化賞及び広島市民賞を受賞。

しなやかで美しいサウンドと意欲的なプログラムが各方面から注目を集め、吹奏楽の新たな可能性を感じさせるプロフェッショナル吹奏楽団として、さらなる躍進を続けている。



しもの たつや

下野 竜也 <Conductor>



(C) Naoya_Yamaguchi

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、ロワール管、南西ドイツフィル、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台での活躍が目覚ましい。

2006年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、2013年4月からは、同団の首席客演指揮者を務めている。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督に就任。更に2014年4月からは、京都市交響楽団常任客演指揮者に就任。

霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本をはじめ、数多くの音楽祭にも参加。近年はオペラの分野でも新国立劇場、日生劇場、二期会をはじめとした注目の公演で指揮を務めている。

上野学園大学音楽学部教授。これまでに山崎音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞などを受賞。

ささき たくや

佐々木 卓也



昭和29(1954)年広島市佐伯区生まれ。

歴史的文化資源を活かした、街歩きガイド・文化財の調査・講座などの企画を行う、私設の「問学苑:時空人論研究所」を主宰する。

1981年に「広島地名研究会」の事務局代表として、広島市を中心とした地名に関する講演会などをはじめ。『中国・地域づくり交流会』では、歴史を生かした地域づくり研究会、石垣を讀める会、西国街道散策会、水の都ウォーク実行委員会の代表世話人を務める。

「ひろしま歴史街道トリップ実行委員会」の座長として、城下町時代の広島までさかのぼり、歴史を発掘しつつ解説し、散策地図の作成など、市民へ情報提供するための活動を幅広く展開している。

中国地方を中心とした様々な歴史探訪ツアーを企画し、文化教室などに提案し、添乗ガイドを行うほか、広島市内の公民館や各文化センターでの講師として、市民の歴史に関する知的欲求にこたえる活動を行い、「歩けば歴史が見えてくる」をモットーに活躍している。

主著『芸備両国の条里遺構』漢水社、共著『広島県地名大辞典』角川書店、他多数。専門は歴史地理学、地域民俗学、文化人類学、日本地名学、宗教民族学、他。

第2弾 第35回広島文化賞受賞(地域文化)

申込方法

一般の方

必要事項を明記した申込用紙(様式不問)に返信用切手(82円分)を添えて財団宛(下記参照)封書にてお申し込みください。入場整理券を郵送します。(複数名でのお申し込みの場合は代表者宛に郵送します。)
【必要事項】希望日・申込者氏名(3名まで。代表者に下線)・代表者住所・郵便番号・電話番号

学校単位

FAXにてお申し込みください。整理番号をお伝えします。
学校名・住所・電話番号・申込人数・連絡窓口氏名を明記の上、当財団宛(下記参照)送信してください。

※ お申込みに際していただいた個人情報、本件に関する連絡にのみ使用させていただきます。

申込・問合せ先

公益財団法人ひろしま文化振興財団 (TEL)082(249)8385 (FAX)082(249)7531

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5番3号 広島県民文化センター内 【ホームページ】<http://www.h-bunka.or.jp>